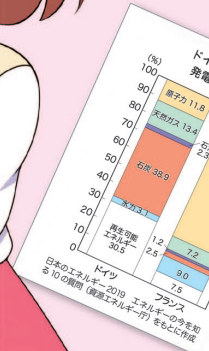
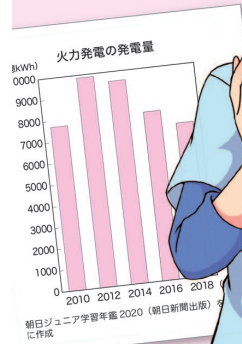
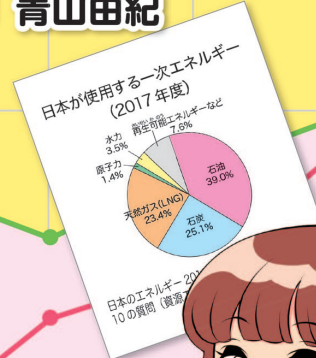
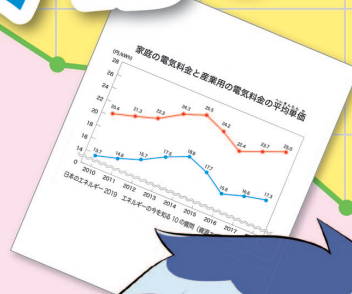


国語で使える!



グラフや表を用いて書こう

監修 青山由紀



あかね書房

はじめに



国語の授業では、統計やグラフを読む力が、これまで以上に求められるようになりました。それは、わたしたちが暮らしていくのに、データを見て正しく判断したり、考えや疑問をもったり、自分の考えを人に説明したりするのに、これらの力が必要だからです。また、聞き手に説明内容をよく理解してもらったり、説得したり納得させたりすることにも、統計やグラフを活用することが大切です。

では、聞き手を説得したり納得させたりするには、どうしたらよいのでしょうか。一つは、説得力のある話し方や資料の見せ方を工夫することです。しかし、何より大切なのは、自分の考えに対して相手が「なるほど」と思うような根拠や理由を示すことです。そのような、資料を活用して意見文を書いたり提案をしたりする学習が、国語の授業にも位置づけられています。

本書は、グラフや表の読み方から、疑問や課題の見つけ方、そこから自分の考えをつくり、自分の考えを読み手に納得してもらおうための新たな資料の見つけ方、さらに文章の書き方までをまとめました。最初から読み通すことがいちばんですが、必要なところだけ読んでわかるように書かれています。

ヒントを示す妖精には、事実に着目するタイプ、意見をまとめるタイプ、よい点を見つけるタイプ、問題点を見つけるタイプがありますが、実はこれらは全て「わたしたちがものを考えるときに持ち合わせている側面」を一つずつ取り出したものです。考えがまとまらないときには、これらが混沌としていることが多いのです。妖精の助けを借りることで、考えを整理して意見文や提案文を書くことができるでしょう。

本書を手にしたみなさんが、読み手を納得させる文章を書き、手応えを感じられることを願っています。



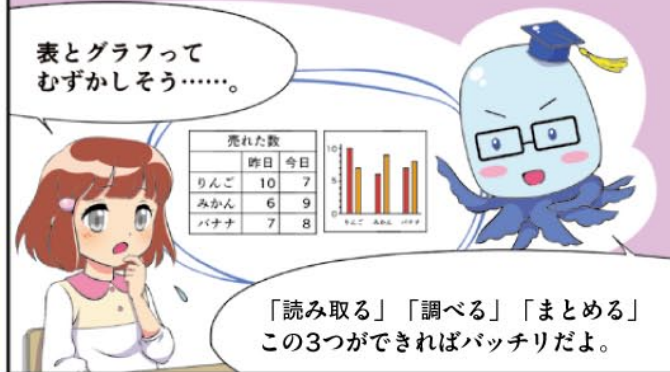
筑波大学附属小学校
あおやま ゆき
青山由紀

統計とグラフに強い！スーパー妖精登場！





表とグラフの読み取りに必要なことは？



1 まず意見について考えよう!



質問だけど、なぜ、電気を調べたいの?

「エネルギー」から「電気」を連想したというか……。でも、電気は大切だよな?



じゃあ、どうして電気は大切なんだろう?

日本の生活で、たくさん使われているから?



たくさん? それは事実かな?

……えーっと。事実ってなんだろう?



そうだね。
まずは、事実がわかるようになろう!



意見

事実



問題 下の絵からわかる「事実」を表した文は、ア～エのどれでしょう?



ア あかねちゃんは1200Wのドライヤーを使っている。

イ あかねちゃんは冷蔵庫を使っている。

ウ あかねちゃんは、クーラーを26度に設定するなど、電気を使いすぎている。

エ あかねちゃんは、たくさん電気を使っている。

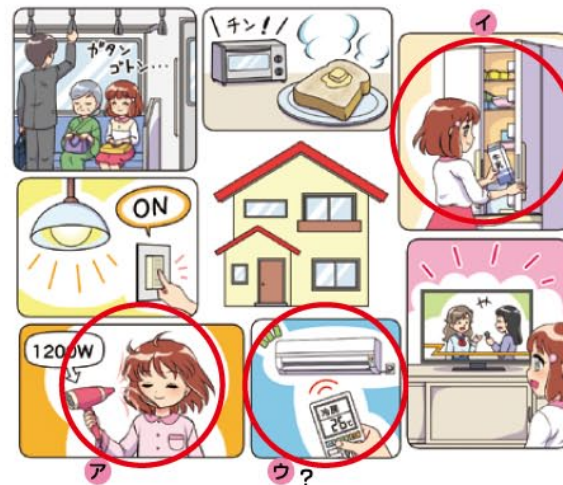
ポイント 事実と意見を見分けよう

アイ は、絵からわかる事実を表した文です。

しかし、**ウ** は、文の後半「電気を使いすぎている」に、書き手の意見(考え)がふくまれています。

前半の「あかねちゃんは、クーラーを26度に設定している。」という文だけなら、絵からだれもが読み取れる「事実」になります。つまり、事実とは疑いようがないことなのです。

「事実」と「意見」を見分ける意識をもちましょう。



身のまわりの文にも、事実だと思っていたら、意見がふくまれていることもありそうだね。



ポイント 人によって受け取り方のちがう言葉に注意

エ 「あかねちゃんは、たくさん電気を使っている。」という文も、絵から読み取れる「事実」を伝える文としては、あまり適切ではありません。だれかと比較したうえで「たくさん」なのか、平均的な基準を上回るから「たくさん」なのか、読み手にはわからないからです。ここにも、書き手の意見が入っているといえます。

図で、あかねちゃんが電気を使う場面がいくつも表されていたので、それを読み取ったと考える人もいるかもしれません。しかし、事実とは断定できないのです。

「事実」を伝えるときは、人によって受け取り方が異なる言葉を使わないようにしましょう。

エ を「あかねちゃんは、いろいろな場所で電気を使っている。」という文にすれば、事実を表すことになるかな?



それならいいんじゃない。